

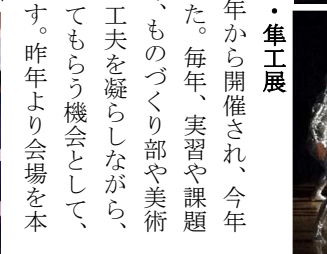
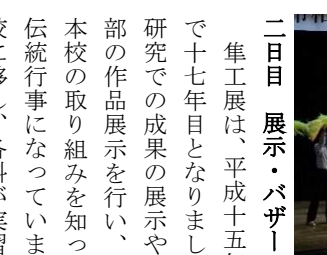
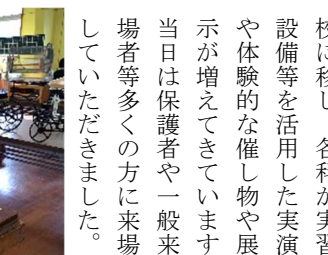
集工新聞

学校活動
紹介通信
2019
11月号

令和最初の集工祭・集工展

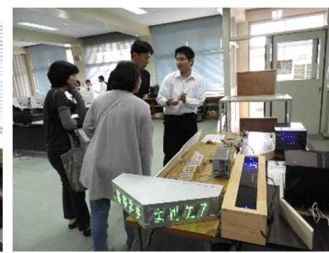
十月二十六日と二十七日の二日間、集工祭と集工展が開催されました。昨年度に続いて、集工祭と集工展を同時開催とし、一日目はステージ発表、二日目に展示・バザー・集工展という日程で行われました。

一日目 ステージ発表



二日目 展示・バザー・集工展

集工展は、平成十五年から開催され、今年で十七年目となりました。毎年、実習や課題研究での成果の展示や、ものづくり部や美術部の作品展示を行い、工夫を凝らしながら、本校の取り組みを知ってもらおう機会として、伝統行事になっていきます。昨年より会場を本校に移し、各々が実習設備等を活用した実演や体験的な催し物や展示が増えてきています。当日は保護者や一般来場者等多くの方に来場していただきました。



生徒のことば

「集工祭を終えて」

実行委員長 インテリア科二年 大脇 昂也
今年度、文化委員長として集工祭を成功させたいと自分なりに努力しましたが、先輩方や先生方の支え、何よりも全校生徒の皆さんの準備から当日までの努力で成功できたと感じています。当日に向けて、ステージ練習、展示やバザーに一生涯命取り組んだ生徒の皆さん、打ち合わせや会場設営で助言をいただいた先生方、ありがとうございました。今年度の集工祭を企画するにあたって、昨年の改善点を生かし、九月後半の早い時期から準備を始めました。準備を早めた分、余裕が出てきたので、ステージ発表の流れの確認や、自由参加部門のオーデイションにも力を入れることができました。

「新時代 令和の歴史に 名を刻め」という今年度のテーマの通り、令和元年、最高の一ページを刻むことができました。当初、係同士の連携が取れず、自分のすべきことを見失いかけた事も多少ありましたが、生徒会長をはじめとし、他の役員や実行委員がサポートに回ってくれたおかげで、何事もなく当日を迎えることができました。

一日目は、思考を凝らしたステージ発表で盛り上がり、二日目は、各学級によるバザーや展示発表、PTAによる食物バザーや物品バザー、同時開催された集工展もあり、保護者の方や一般来場者も多く参加していただきました。来場者の楽しそうにしていた姿がとても嬉しい瞬間でした。

来年度は、我々現二年生が最上級生という立場になるので、全校生徒一丸となり、来場していただいた方々に笑いや感動を与えられるような集工祭にできるよう、引っ張っていきたくです。全校生徒、そして保護者の皆さん、来年も、よろしくお願ひします。

学校の旬を伝える
集工新聞

制作：教務部広報渉外係

【インターンシップ12月3日～12月6日】

2年生が、霧島市・始良市を中心に、49の企業・団体様にてインターンシップを行います。